

# 一般演題プログラム

## 演題番号表記凡例

A : A会場 B:B会場 D : オンデマンド

O : 口演 P : ポスター

HC : 日本ヘルスコミュニケーション学会

HIS : 日本医療通訳学会

HM : 日本ヘルスマーケティング学会

MSC : 日本医学サイエンスコミュニケーション学会

HL : 日本ヘルスリテラシー学会

HCC : 日本医療コミュニケーション学会

MC : 日本メディカルコミュニケーション

10月1日(土) 10:30~11:30

ヘルスコミュニケーション(1) 5題

座長 宮原 哲(西南学院大学)

濱井妙子(静岡県立大学)

演題番号	演者	所属	演題
B1-01-HC	中島 ゆかり	社会医療法人杏嶺会 一宮西病院	公共図書館で開催されるがん患者会：ピアサポーターの視点から
B1-02-HC	藤坂 康司	名古屋市志段味図書館	地域図書館とがん患者会が一緒に取り組む「がん教育」
B1-03-HC	黒田 葉月	慶應義塾大学大学院 健康マネジメント研究科	見ただ目でわかりにくい難病者の困難感に関する探索的研究—QOL向上に資するコミュニケーション構築に向けて—
B1-04-HC	西田 大哉	慶應義塾大学大学院 政策・メディア研究科	過疎地における高齢者を対象としたスマホ教室の試行的試み
B1-05-HC	成田 瑞生	群馬県立県民健康科学大学 大学院 診療放射線学研究科	放射線検査部門における聴覚・視覚不自由患者に対する効率的な伝達方法を脳波 AI 解析による調査.

10月1日(土) 15:50~16:50

医療通訳・ヘルスマーケティング 4題

座長 中山健夫(京都大学)

大野直子(順天堂大学)

演題番号	演者	所属	演題
A2-01-HIS	田中 奈美	順天堂大学大学院医学研究科医科学専攻	外国人診療における会話理解と医療通訳の必要性
A2-02-HIS	濱井 妙子	静岡県立大学看護学部	医療現場における多言語音声翻訳アプリの精度と活用方法の検討
A2-03-HM	瓜生原 葉子	同志社大学商学部	ソーシャルマーケティングに関する認知度と理解度に関する調査結果
A2-04-HM	瓜生原 葉子	同志社大学商学部	新型コロナワクチン接種行動に対するソーシャルマーケティングの適用

10月1日(土) 15:50~16:50

ヘルスコミュニケーション(2) 4題

座長 杉本なおみ(慶應義塾大学)

高永 茂(広島大学)

演題番号	演者	所属	演題
B3-01-HC	宇賀神 千春	慶應義塾大学健康マネジメント研究科公衆衛生学専攻修士2年	若年女性の社会経済的背景とプレコンセプションケアにおける社会経済的背景の影響—マルチレベルでのコミュニケーション戦略への示唆—
B3-02-HC	藤松 翔太郎	日本放送協会報道番組センター	医療の誤情報が生む分断 今必要なヘルスコミュニケーションって何?~NHK「フェイク・バスターズ」・「みんなでプラス」の発信から考える~
B3-03-HC	川口 明日香	京都大学大学院医学研究科人間健康科学系専攻	新型コロナウイルス感染症まん延下での大学生の行動変化と精神機能の関連の検討
B3-04-HC	シア マシュー	京都大学大学院医学研究科社会健康医学系専攻医学コミュニケーション学部	日本とアメリカにおける COVID-19 インフォデミックの背景要因についての文献検討

10月1日(土) 17:00~18:00

サイエンスコミュニケーション 5題

座長 秋山美紀 (慶応義塾大学)

酒井由紀子 (帝京大学)

演題番号	演者	所属	演題
B4-01-MS	木内 貴弘	東京大学大学院医学系研究科医療コミュニケーション学分野	当教室におけるマスコミへのプレスリリースの経験とこれに関する考察 –プレスリリースは、記者目線=読者目線で!
B4-02-MS	山口 智志	千葉大学大学院国際学術研究院	人々は関節リウマチの治療について何を知りたいのか? –Google 検索機能 “People Also Ask” を用いた分析–
B4-03-MS	早川 雅代	国立がん研究センターがん対策研究所	一般の人の医学系研究の用語の認知/理解状況と背景因子/ヘルスリテラシーとの関連に関する検討:「医学系研究をわかりやすく伝えるための手引き」作成のための調査結果 第1報
B4-04-MS	井出 博生	東京大学未来ビジョン研究センター	医学系研究の用語の分類および一般の人の認知および理解の特徴:「医学系研究をわかりやすく伝えるための手引き」作成のための調査結果 第2報
B4-05-MS	山田 恵子	埼玉県立大学	医学系研究の用語に対する専門家と一般の人の理解度の違いについての検討:「医学系研究をわかりやすく伝えるための手引き」作成のための調査結果 第3報

10月2日(日) 10:40~11:40

ヘルスリテラシー 5題

座長 野呂幾久子 (東京慈恵会医科大学)

上野治香 (帝京平成大学)

演題番号	演者	所属	演題
A5-01-HL	春原 光宏	東京大学保健・健康推進本部	大学生のヘルスリテラシーの特徴
A5-02-HL	森山 信彰	福島県立医科大学医学部公衆衛生学講座	労働者におけるヘルスリテラシーと健康づくりに関して信頼できる情報源の関連
A5-03-HC	三輪 眞木子	放送大学大学院情報学プログラム	高齢者のヘルスリテラシーレベルとインターネット利用
A5-04-HC	井上 真実	京都大学大学院医学研究科人間健康科学系専攻	COVID-19 インフォデミックにおける様々な情報入手源の利用とヘルスリテラシーや COVID-19 知識との関連
A5-05-HL	渡邊 清高	帝京大学医学部内科学講座腫瘍内科	放射線健康影響に関するリテラシーを向上する介入プログラムの効果と実効可能性の検討

10月2日(日) 10:40~11:40

ヘルスコミュニケーション(3) 3題

座長 灘光洋子(立教大学)

土屋慶子(横浜市立大学)

演題番号	演者	所属	演題
B6-01-HC	坂本 昌彦	帝京大学 大学院 公衆衛生学研究科	職域(大学拠点)接種を実施した大学の若年層と中高年層におけるCovid-19ワクチンの情報源および接種行動の違いとその要因
B6-02-HC	渡邊 清高	帝京大学 医学部 内科学 腫瘍内科	新型コロナウイルスワクチンに関する書籍の情報評価の可能性と課題:日本版メディアドクター指標を用いた分析
B6-03-HC	千葉 宏毅	北里大学医学部 医 学教育研究部門	患者が抱く他者への負担感(SPB)にかかわる援助的コミュニケーションの研究—ロールプレイを用いた研修効果の推定—

10月2日(日) 13:00~13:20

口演・ポスター討論（オンライン会議）(1)-① 5題

座長 石川ひろの（帝京大学）

演題番号	演者	所属	演題
AD1-01O-HC	佐藤 正恵	千葉県済生会習志野病院 図書室	公共図書館・病院患者図書室における読書バリアフリー「りんごの棚」プロジェクト
AD1-02O-HC	石川 文子	国立研究開発法人 国立がん研究センター がん対策研究所	「がん情報サービス」利用者の活用状況からみた情報の探しやすさと公的情報サイトからの情報提供における課題の検討
AD1-03P-HC	高橋 朋子	国立がん研究センター がん対策研究所がん情報提供部	認知症をもつがん患者の治療選択場面での家族の状況および認識：文献レビュー
AD1-04P-HC	後藤 道子	三重大学大学院医学系 研究科家庭医療学	多様性の時代を生きる患者の個々のストーリーをどのように伝えるか
AD1-05P-HC	皆川 愛	ギャロージェット大学 ろう健康公平センター	ろう・難聴者のがん情報収集および情報提供のあり方の検討



10月2日(日) 13:20~13:40

口演・ポスター討論（オンライン会議）(1)-② 6題

座長 河口浩之（広島大学病院）

演題番号	演者	所属	演題
AD1-06P-HC	備瀬 和也	九州工業大学大学院 情報工学府	麻酔科医の視線行動を含むマルチモーダル分析に向けて：ウェアラブルカメラによる共同注視探索の試み
AD1-07P-HC	佐久間 博子	関西医科大学心療内 科講座	食事を伴う相互作用の体験における心拍変動評価の安定性の検討
AD1-08P-HC	森本 ゆふ	順天堂大学保健医療 学部診療放射線学科	慢性疾患患者の遠隔リハビリテーションをサポートする Web ポータルの役割
AD1-09P-HC	加藤 美生	国立感染症研究所	海外で流行し始めた感染症に関するオンライン記事の傾向～国内未発生期～
AD1-10P-HC	家 れい奈	東京大学大学院医学 系研究科 医療コミュニ ケーション学分野	健康食品の“免罪符型” 動画広告が視聴者に与える影響の評価：ランダム化比較研究
AD1-11P-HC	横田 理恵	東京大学大学院医学 系研究科医療コミュニ ケーション学分野	日本における不妊治療を受ける女性のスティグマと不安、うつ、心理的苦痛との関連の検討

10月2日(日) 13:40~14:00

口演・ポスター討論（オンライン会議）(1)-③ 6題

座長 岡本左和子（奈良県立医科大学）

演題番号	演者	所属	演題
AD1-12O-HC	藤友 結実子	国立研究開発法人 国立国際医療研究セ ンター病院 AMR 臨床 リファレンスセンタ ー	かかりつけ医と抗菌薬の適正使用推進におけるコミ ュニケーション
AD1-13P-HC	仲泊 昂志	京都大学大学院医学 研究科社会健康医学 系専攻医学コミュニ ケーション学分野	日本と台湾における PrEP 研究の文献レビュー
AD1-14P-HC	染矢 明日香	NPO 法人ピルコン	若者と考える包括的性教育プログラムの開発と実践
AD1-15P-HC	奥原 剛	東京大学大学院医学 系研究科医療コミュ ニケーション学分野	進化心理学の根源的欲求モデルに基づく健康行動メ ッセージの効果：3 つのランダム化比較研究 (COVID-19 ワクチン接種, HPV ワクチン接種, 子 宮頸がん検診受診の勧奨)
AD1-16O-HL	袴田 知世	慶應義塾大学健康マ ネジメント研究科	若年女性の eHealth Literacy と HPV ワクチン接種 意向の関連および、ワクチン接種に影響を及ぼす因 子の検討
AD-17O-HC	須賀 万智	東京慈恵会医科大学 環境保健医学講座	パブリックヘルスコミュニケーションにおけるユー モア表現の可能性の検討

10月2日(日) 13:00~13:20

口演・ポスター討論（オンライン会議）(2)-① 5題

座長 福田 洋（順天堂大学）

演題番号	演者	所属	演題
BD2-01P-HC	堂本 司	京都大学大学院医学研究科社会健康医学系専攻医学コミュニケーション学分野	退院支援における病棟看護師と医療ソーシャルワーカーの協働に関する文献レビュー
BD2-02O-HC	種村 菜奈枝	医薬基盤・健康・栄養研究所	口語テキストでの発話者の潜在ニーズ予測とその可視化 - Word2Vec モデルを用いた機械学習モデルの精度改善に関する検討 -
BD2-03O-HC	白石 健二郎	田無北口鍼灸院	大学病院やかかりつけ医などへの上手なかかり方を啓蒙するパンフレットを鍼灸院で作成した事例の報告
BD2-04P-HCC	伊藤 優真	帝京大学大学院公衆衛生学研究科	動物病院の診察における獣医師および飼い主の Shared Decision making の評価～飼い主向け Shared Decision Making 啓発リーフレットの作成に向けて～
BD2-05O-HCC	檜田 美雄	神戸市看護大学看護学部	ショッピングリハビリのコミュニケーション学的可能性

10月2日(日) 13:20~13:40

口演・ポスター討論(オンライン会議)(2)-② 5題

座長 市川 衛

(READYFOR(株)基金開発・公共政策責任者

(一社)メディカルジャーナリズム勉強会代表・広島大学医学部)

演題番号	演者	所属	演題
BD2-06O-HM	木内 貴弘	東京大学大学院医学系研究科医療コミュニケーション学分野	日本国内及び海外のヘルスマーケティング関連の医学文献数の推移について
BD2-07O-HIS	大野 直子	順天堂大学大学院医学研究科医科学修士課程医療通訳分野	順天堂大学大学院ヘルスコミュニケーションコースの現状
BD2-08P-MC	木内 貴弘	東京大学大学院医学系研究科医療コミュニケーション学分野	臨床試験登録の意義と他の学問領域への普及について
BD2-09P-HL	後藤 英子	東京大学医学部附属病院大学病院医療情報ネットワーク(UMIN)センター	日本の一般従業員における1年後のプレゼンティーズムと関連する因子の検討
BD2-10P-MC	小泉 志保	京都大学大学院医学研究科社会健康医学系専攻健康情報学分野	日本の医学雑誌の投稿規定における研究公正の記述: ICMJE Recommendations の記載項目を含めた評価

10月2日(日) 13:40~14:00

口演・ポスター討論（オンライン会議）(2)-③ 6題

座長 服部しのぶ（鈴鹿医療科学大学）

演題番号	演者	所属	演題
BD2-11O-HIS	山村 好映	日本災害医療通訳ネットワーク 事務局長	外国人支援としての災害医療通訳に関する現状と展望
BD2-12P-HIS	楊 セイ華	順天堂大学大学院医学研究科ヘルスコミュニケーションコース	医療通訳者の雇用形態・収入への満足度と職業キャリア成熟度との関連性に関する研究
BD2-13P-HCC	八巻 知香子	国立がん研究センターがん対策研究所	障害者の医療機関受診時の困難と好事例に関する研究
BD2-14P-HCC	秋山 優美	金城学院大学看護学部看護学科	コロナ禍におけるオンライン実習のコミュニケーションに関する学習効果の実態
BD2-15P-HC	本間 三恵子	埼玉県立大学健康開発学科健康行動科学専攻	医学的に説明困難な疾患 YouTube 動画への反応:電磁波過敏症と線維筋痛症の体験談に見る視聴者コメントの構造
BD2-16O-HC	五十嵐 紀子	新潟医療福祉大学リハビリテーション学部 作業療法学科	当事者活動における脆弱性の表出による組織の更新:持続可能な組織運営に向けての検討